

NO.71

あいら札幌連絡先
細田 英理子
tel. 644-2927

通信担当
久須美 房子
tel. 702-8718

今月のなかみ

例会報告	7	・試験管の向こうに 見えるもの	5
親睦会のあしらせ	2	映画	6
私とあいら	3	私か読本	6
集会参加記	4	説見考	7
主婦の現状と将来		情報・あとがき	8

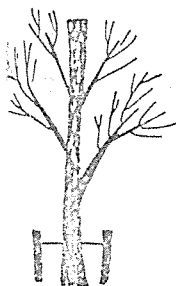
男女雇用平等法とか、均等法とか、

○状況はみだりに「今のままでは、本
当に女のために作る法にはならない」
「今、国会に向けて、そう一かんぼり」と
etc. 何となく法案の存在は知って
いて、事の成り行きも知っているけれど、今
ひとつ身に迫った問題と感じられないの
は何故なのか。運動に立ち上か
らないのは、学習する気になら
ないのは、何故なのか。平等
法と「私たちの日常」とのつなが
りから、今一度考えようとし
た。

「必要性感はない？ 遠い？

NO. 今の私に、全
く再就職の口が
ないこと、パート
が関の山のこと

とともに女は、
自分とよびを差して



女がいつも一流なわけ

あいら
89号
読書会
Part II

ゆくゆくこの
ない状況、
こけこえ、入
口差別であ
って、この法

律が解者しようとするはずだ
たもの。働いてない女に無関係
どこか、あいら...

” 今、日本はパートばかり、中
年女性だけでなく、あらゆる分野
で、専門職まで「そが」、ひと仕事
ごときのフリー契約、身分保障なし。
経済危機の前には、家庭、労
働力の再生産はプライベートな
こと→個人持ち、どこか、
社内教育と行った職業訓
練のコストまで個人もち。企業
は、育てる面まで投資せず、その
都度、必要な能力を持つ人材と
短期契約。

7月
例会報告

労働力の再生産を市場経済外として
 家庭に、女性に押しつけ、女性に“家
 庭人としての生き方”を強制し、労働
 市場にふいとは（家庭責任がゆがむ故
 に中途半端という）スラムの労働力とい
 う立場に甘んじさせさせた現存に至る
 歴史。この構造自体の変革を！労働
 力再生産の役割の社会化を！そのた
 めの費用は、企業が、必要なコストとして
 認識し、支払うようにしなければ”……
 なのに、さらに逆行する今。



から、資本主義社会の
 ためだから、そんなことする
 はずがない、どうもないからこ
 今の日本の繁栄がある。諸外国

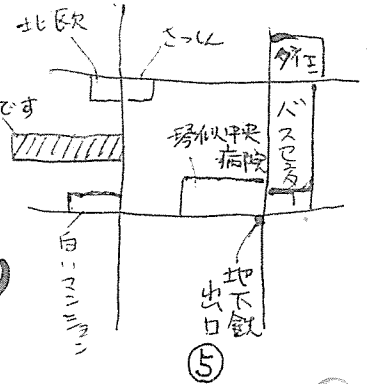
から見習ってしまっている…… NO. あいさつ
 号の冒頭の又論文を、そう一巻、読んで
 欲しい。私たちが知らず知らずのうちに
 のみこんでしまった“企業活動の古典的自由”。個人、かまへこの基本にある西歐
 では、やはり決して、個人に優先する価値
 として、何かがを（企業、国家、家庭）か
 くものこはなかつたはず。“死”からの再出発を。
 （レポート - 久須美房子）

企業は、利潤追求が目的のため

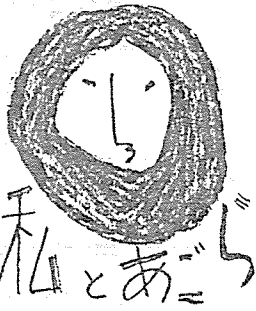


12月例会

親睦会のご案内



- ・ 12月15日(土) 6:30~ 細田宅 (参考1a6 グラントハイム参考408号)
- ・ 会費 2,000円
- ・ 参加者は12/9(日)までに 細田(644-2927)か北谷(643-6934)まで連絡を。
- ※ 毎年、12月は例会に代えて親睦会を行なっています。多数ご参加下さり、今年は楽しい企画(たとえば役割劇を行なうとか)を考えています。いい案があればご連絡を!



ウケ オーバー
な言い方を許さ
れるならば、私
の札幌での生
活は、あじら札

幌に關わることから始まり、現在に至
っている、と言えます。

80年12月24日、単身赴任の夫の後を
追い、6ヶ月の別居生活にピリオドを
打ち、私と息子は、白銀の千歳に降り
たちました。初めての雪国、みよりの
ない、等の他、厳しい条件の中での生
活を余儀なくされている不安は大きな
ものでした。か、人生の同伴者である
夫と再び共に生きられる事、“あじらミ
ニ”から広がるであろう女性たちとの
つながりに思いをはせる事で、不安が
大いにやわらいだのを思い出します。

札幌に来るまで、私は婦人民主ク
ラに關わっていました。ところが札
幌に支部がありません。そこで、婦民
新聞は読み続けることにし、札幌の女
性たちの状況がわからないので、とり
あえず、“あじら”事務局に立ち寄り、
札幌の連絡場所(芳恵さんのところ)
を聞き、津軽海峡を渡ったわけです。

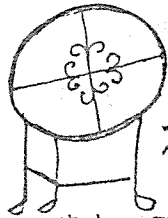
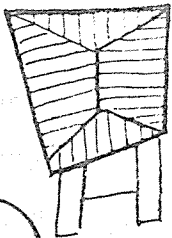
初めは、昼の会。そこで話される内

容は、私にとっても重要なことでした
が、それ以上に私は、女性の歴史をじ
くり、トータルに学びたい、と考えてい
たので、もの足りなさを感じていました。
夜の例会にも何度か足を運び、それだ
けだけでなく、自分の能力を省みず、チューター
を引きうけたりして、今思えば冷汗そ
のです。にもかかわらず、なぜあじら
の会員にならないのか。オーに、自由
な立場が私にはふさわしいから。オニ
に“あじら札幌”が何を目的にしてい
るのか、今ひとつピンと来ないからで
す。学習会のように、運動体のように
みえる事もあるし、また、全くのサロ
ンという気がする事もあるし……。

それでも考えれば、こういうグル
ープがあっても良いのではないかと
思います。方法はちがっても、女たちが
生き生きとしたことを真剣に考えている人た
ちが集っているのですから、自由に物
を言おうなから、何かか生まれ
たいと思うから。

あじら札幌が知りあった女性たちと
のつながりは、4年前に思った以上の
親密さとなりました。あじらとの関わり
は、変革的な或を出ないとは思いま
すか、今後よろしく。(広瀬 道子)

集会



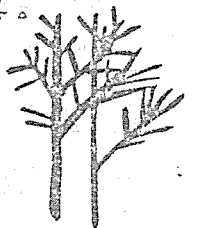
参加記

あざら札幌 細谷 洋子 女性問題を語る 主婦の現状と未来

— 蕨野地域に図書館つくりを
する会 —

11月26日 快晴。今日は仲間の細谷さんが初舞台をまゐりである。蕨野地域に図書館作りをする会、11月例会で、女性問題を語ることになったのである。8月にこなしたシンポジウム“女が働くということ”がきっかけで、せむしとみ声がかかったのである。私は応援と奉仕、参加記を書くため、と三つの役割を1人の息子と共に背負いこんで、インカワ遠出ししてきた。

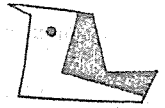
参加者15名、皆、いろいろな文庫活動をしている主婦達である。細谷さんは、どこも、女性がどう生きていいかなどとは、あきらましく語りない、女性をめぐる状況についてお話ししたいと思うから、その後、皆さんとどう生きていいか討論したい、と前置きをした。まず、自分が女性問題を考えるようになったきっかけ——結婚して、役割分業の日常の中で、自分がとんとん押し潰されそうな思いにとらわれ、えんがなせなのかを手探りしてきたこと、結婚とは男女にとって正反対の意味を持つものだったこと、日本と欧米を比較した時、日本人の婚姻率は、非常に高い、その社会的背景には何かあるのか、男女の結婚に対する目的意識の差、ひいては、結婚依存の生き方が、主婦と女の生き方の正統とする流れがあること。しかし、ライフサイクルの変化、様々な病理現象（主婦に子供にも）など、いかに主婦が、いくら表面的に安定しているように見えとも、人間として、解放されたいのだ、ということを目指した。また、主婦を正統な生き方としている以上、スサイクル型人生設計（主婦の再就職）にも、堅固な壁が立ちあがっていること。男女の賃金格差が、女に及ぼす影響。女自身が流れからはみ出した女向けの冷たい眼。これは決して永遠女を、豊かに生きる方向には導かない悲しい現実であること。こうした問題点が、老人問題にも、集約されてあら



われること。モデルのない時代を生き抜く大変さを私たちは自覚しなければならぬこと。

話の内容は多方面に及んだが、最後に「実はこうして皆さんの前に立つてこういう話をすることに、私自身、非常に気遣いかけた。私も専業主婦、経済的自立はできていません。しかしこの10年間、悩みながら見ええたものを、より多くの女たちと共有したい、女達の連帯を広げようと思った」という思いで、やっと思い出しました。」と結んだ。参加者からは、「次は老人問題についてしたい」、「病理現象について一つずつ考えたい」という声もあり、考えるきっかけになったことが大変うれしく思えたのである。本も沢山売れたし、あじらの名前も広めたし

細谷さん、御苦労様！ (今村 雅子)



集会をやってみよう...

この集会をやるには、何ヶ月前から決まっていますか、

準備はやはり間際になってから

バタバタと動くという状態にな

りました。寸劇やることか決まった

のも前日だし、スライドの構成も前

日で細い所が汚れたりしました。

そのため、全員参加しての練習が

できず、ぶっつけ本番で集会にの

びました。

私は、絵の中役をうまくこな

せるか心配だったのと、やはり燈台

の同会が、どのようにまとめたら

いいか、皆目見当がつかない。と

いうこともあり、終始興奮、あがり、

放しの3時間半でした。

えい、あまり冷静に集会のことと振

り返ることはできませんか。福本さんの

話で、体外受精—遺伝子操作に関

わる、様々な危険性などがよくわ

かたし、質疑討論でも活発に意見

が交わられたので、まあよい集会だったのでは

はないかと考えています。

という集会后、交流会の席で、あのス

ライドと劇について福本さんに感想を

求めた所、「ああいう未完成的な状態の集会

にのびるといふところに感心した。男なら

こうはできないだろう。あいかま

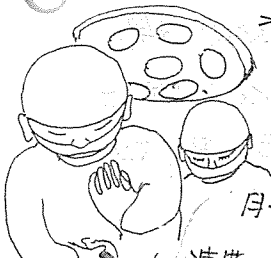
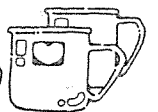
んとやらしていたら、またこんなにお

もしろくなかっただろう」といってました。

ほめられたのか、ナ

ー

(細田 英理子)



試験管の向こうに
何が見えるのか

衛生保護法
阻止連絡会議

映画会



＝いま、慢延を考える映画のつくり＝

◎ 海盗り

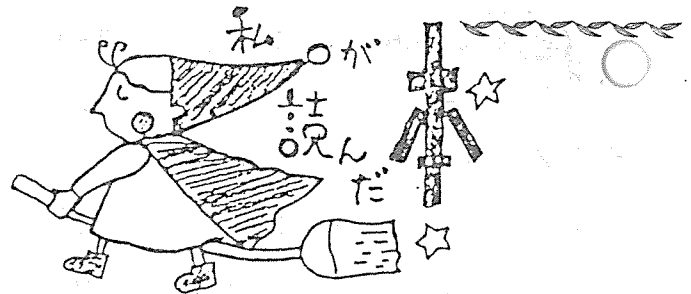
「海を盗られてから、しみじみ知る海のありがたさ」と下北のさかなどりたちは痛む。たかまだこの海は蒼い。「いまなら海をとり返せるのでは……」という思いしきりである。そんな気持ちで、あえて「海盗り」という題名をつけた。とある。都会や強い「地方」が嫌からているものが全部、弱い「地方」に集まってくる。ほとんどの為政者が国民の一人となるのは、選挙の時だけ。選挙に勝つとあとは先生。いろんなやり口争口で狙った人々を利用しだまし、思いのままに私利私欲権力を手中にする。映画には海が動く男も女も登場した。しかし、女は一言もしゃべらなかつた。「たった一人の漁民の反乱」として、唯一ハンを押す。今も漁を続けている夫婦が登場した。二人で漁をしている船の上で「この海は全部オラひとりのものだ……」と叫んでいたか。「オラとカーチャンのもの」のはずが「た」。こんなこと

を言うと、「細かいことに注目し、全体が見えない」と言われそうだが、このようにして女のごときはあとまわしにされて続けられた。運動は運動としてしかり闘い続けつつ、その中の男女差別ともさらにしかり闘っていきたいことだと思った。

◎ 原発切抜帖

“新聞”という媒体の時間的流れを造って“映像”という媒体を使って、真実に迫ろうとする新しい試みはどこまでよかつたと思う。機会があつたら是非見てください。

主催者に一言、アンケート調査はあつたか。「見ればなし」の感あり。5分でも10分でも、討論の場を設定してほしい。(高橋 芳恵)



私たち、愛し合ひなれば
——障害者とセックス——

カンネル・エンビツイ 著

現代書館 1,500円

(久須美 房子)

「託児ボランティア
について
気になること
を」



婦人文化センター主催事業
の託児ボランティアについて、感
じたこと、考えたことを書いて
きた。託児に限らず、ボランティアをし
ている方々の善意や努力には敬服する
が、やはり長い目でみた場合どうなの
か。あるいは、自分の身のまわりだけ
なく、広く社会全体のなかで、どうい
う位置を占めるのかという視点を欠いて
はならないのではないだろうか。

行政の方が市民をシャットアウトす
る時代は既に過ぎた。今や良くも悪し
くも、積極的に市民をとりこもうとい
う時代がある。民間活力の導入をはかる

場合、あるいは本来、行政がや
るべきサビズを政策として肩代
わりさせようとする場合、さら
には、煙たい存在に反対、もう一
別の市民活動を作、対立させ
ようとする場合すらある。本質を
見抜く目を、私達自身の中に
養な、こいかなければ、と思う。

また、富士谷あつ子氏は、
この著作の中で、非稼働活動に携わるこ
との意義の一つは、非稼働活動に留ま
ることはいけない部分があることを学ぶと
とだと書いている。心してみたいと思う。
現在、センター主催事業の託児ボラ
ンティアをしている方々とも、共に託児
について考え合えるような関係が
作れたら、と思っている。

(細谷 洋子)



あるときは、まるごと性欲ほど超越した聖者
のように、あるときは、人のやかい者のくせに一人
前の性欲だなんだと無視されてきた。障
害者の性。

プライバシーのない、管理された施設生
活。セックスするにも、Eメールの添削を
めにも、他人の介助を必要とする障害者の性。
障害者があろうとほころうと、人間にとどま
り、自然で、当たり前な感情を、肉体として

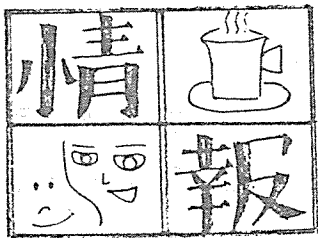
当然の欲求、人間として生き、ひとと関わり
ることの中、最も深い、基本にあるのは、性。
障害者の問題として、自分自身の性につ
いて、愛について、問い返さずにはいらな
くさせる本。著者は、医学士を夫に持ち、車い
す生活を送る女性。公的保障がなく、夫の存在、
養なわけること、現在の生と自由を得ること
への、根源的な生の不安に、女性問
題の本質的なつながりを見るふそいにする。

アントニー・ガウディー

ピカソ、ミロ、タリ、など多くの芸術家に影響を与えたスペインの建築家、アントニー・ガウディー。彼の作品を、勅使河原宏が映画化。全編を武蔵徹の音楽で構成した映像詩

12月13日(木) ① 6:00 ~ ② 7:30 ~

道新ホール
前売 1,100
当日 1,300
(細田 まこ)



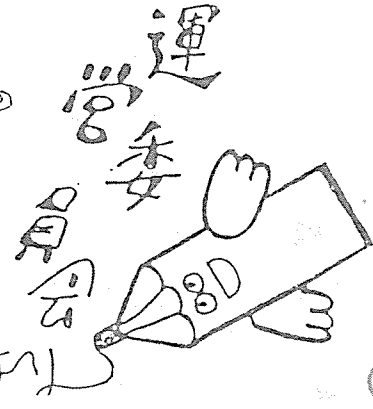
ひらひら 10周年記念Party

N18 W5. シニコミ喫茶
ひらひら
12月 日()
会費

「平和」講演会

12月8日(土) 1:00 ~
北大教養部, S棟1F
東大教授 坂本義和.
以上の空論ではない、平和への道あり....

「実効力ある男女雇用平等法の制定を求める署名」
全国運営会議より提案され、各拠点での署名を集めていきましたか。先日、札幌分を集計しました。計173名分、衆議院は、千原泰子議員、参議院は菅野久光議員に託しました、御協力、ありがとうございました。



あとがき

ついに 出ました、痛棟に！ これから1年 Bed Side の実習が終わると卒業です。初めて接する ホンモノ の患者さん (無論、今の医学教育では シミュレーション 訓練ばかり)。診断学 実習 という名で、最初から患者さんで練習)。見よう見まねで 問診のとっから 覚え、患者らしく振舞うこと。『自立の心理学』、『フェミニストセラピー』の視点から 役に立つと いろいろのだけど。

(久復美)